



報道関係者各位

「高梨豊写真展」開催！

【概要】

東京造形大学（学長：諏訪敦彦）では、本学客員教授である写真家・高梨豊氏の写真展を開催いたします。

高梨豊は、これまで一貫して「都市」を主題に作品を発表してきました。高梨が撮る「都市」の多くに「人間」という要素が組み込まれています。そこには「都市」を身体に例えるならば、人工的な構造物は骨格にすぎず、血や肉となる「人間」という存在があって初めて現実の「都市」を表現できるという考えがもとになっています。

高梨は現実の「都市」を撮るために、これまで様々な方法論を駆使して多くのシリーズを生み出してきました。

その中から今回は、第1部で「人間」が「都市」を形成する《東京人》シリーズ、第2部で「都市」が「人間」を形成する人物写真のシリーズをご紹介します。

今日では「人間」を重要な要素として画面に組み込む高梨ですが、写真を始めた若い頃は人前に出ると緊張するため、「人間」を撮ることができなかったといいます。しかし《東京人》以降、人間に真正面から向き合い、作品に組み込むようになります。きっかけは高梨がカメラを「通底器」と捉えたことにあります。それによって「人間」を撮影できるようになり、自身の表現に大きな変化をもたらしました。

本展でご紹介する作品が、写真表現に関心を示す最初の「通底器」になれば幸いです。

展覧会名：高梨豊写真展 都市と人間

会 場：東京造形大学附属美術館（ZOKEI ギャラリー）

会 期：2012年10月26日（金）～11月10日（土）

休館日：日曜日・祝日

開館時間：10:00～16:30（入館は16:00まで）

観覧料：無料

主 催：東京造形大学美術館委員会

展示作品：作家本人によるオリジナルプリントを展示いたします。



豊島区 西武デパート
25 April 1965 年



渋谷区 ハチ公広場
25 April 1965 年

※本学園の教育研究に関する様々な情報を提供させていただきますと考えております。恐れ入りますが、右記宛にて情報のご提供先メールアドレスをお知らせくださいますようお願いいたします。

【取材等お問い合わせ先】

学校法人桑沢学園 学園企画室

TEL：042-637-8755

FAX：042-637-8164

e-mail：gakuenkouhou@kuwasawa.ac.jp